

部活動のあり方検討特別委員会 総括質疑順序(案)

	順序	質疑項目・要旨	委員名
分類1 移行に向けた方針	1	(1) これまでの本委員会について 異例の2年連続設立となった委員会において、視察も含めての所感、また何が前進し何が全く進めきれていないのか伺いたい。	浅田 真五
	2	(1) 地域移行のためのプロセスが、学校に丸投げされていることについて 学校から、地域移行への取組を学校に丸投げされているとの声が上がっている。地域移行のための総括コーディネーターも配置されているが、行政がもっと動くべきではないか。	池田 章子
		(2) 地域移行に向けた市の取組について 令和8年度までに休日における部活動の地域移行を進めているが、市の関わりが少ないのではないかと感じている。今後も、積極的に市が関与し、学校、保護者、関係団体等と連携を取ってほしいが、見解を伺いたい。	木森 俊也
	3	(1) 問題格差への対応について 保護者会による運営では、地域や年度によって（運営者・保護者など携わる方々の熱量によって）、様々な問題が起こることが懸念されることから、継続して安定的な運営ができるように、受け皿となる団体に運営を任せる考えはないか。	浅田 真五
		(2) 地域移行の受け皿（保護者団体）の見通しが責任問題も含めて甘すぎることについて 今の市の計画では、保護者負担が大きすぎて受け手が広がっていかない。長与町教育長が提案した、法人格を持った運営組織の立ち上げが必要ではないか。	池田 章子
		(3) 今後の方針について 休日の地域移行後、学校統廃合の進捗も見極めながら、平日の部活動の移行にあたっては、2～3の中学校を一つの単位として、統合型地域クラブの創設など、市が中心となった受け皿の創設を検討すべきではないか。	福澤 照充
	4	(1) 地域移行に向けての関係者への説明と意向調査が不十分であることについて 部活動サポーター、学校や教職員、小中学生やその保護者に対して説明と意向調査が不足しているのではないか。	池田 章子
		(2) 地域移行の受け皿（保護者団体）の見通しが責任問題も含めて甘すぎることについて 保護者（中学生、小学4～6年生）の意向調査も必要ではないか。	池田 章子
		(3) 生徒へのアンケートの活用について 指導を受ける生徒たちへアンケートを実施するとのことだったが、どのような形で行うのか、またアンケートの活用についても具体的に伺いたい。	高橋 佳子

部活動のあり方検討特別委員会 総括質疑順序(案)

	順序	質疑項目・要旨	委員名
分類1 移行に向けた方針	5	(1) 小学生保護者等への周知について 地域移行の当事者になるのは現在の小学生の世代からであるので、小学校を通して保護者に周知するほか、小学生が通っている課外クラブや社会体育等の団体にも周知を行うべきではないか。	福澤 照充
		(2) 情報の周知の徹底について 令和9年の地域移行への周知の徹底について、当事者ではない者同士（対象者及び説明者）が確実ではない情報を与えた時に、次に伝え聞いた対象者は拡大解釈して理解することが往々にしてある。その事によって、後々の説明が大変なことが考えられるが、周知の徹底について、どのようなことを考えられているのか伺いたい。	筒井 正興
	6	(1) 合同部活動や拠点校部活動の地域移行に関し明確なビジョンが必要であることについて 現在でさえも、相手校の意向もあり地域移行の話し合いが進んでいない。また、地区編成がなされていても、その範囲が広すぎ、さらにすでに地区を越えた合同・拠点校部活動が行われている。流動的な合同・拠点校部活動の地域移行の在り方について明確な見解を求める。	池田 章子
	7	(1) 文化部の地域移行の進め方について 他の先進自治体や長与町でも文化部の地域移行は指導者や校舎内での活動（校舎管理の問題）であることから課題が多く進んでいない。長崎市は課題をどのようにクリアしようとしているのか。	池田 章子
(2) 休日の活動を行うにあたっての地域クラブへの支援について 吹奏楽部等の音楽系部活動は、平日の活動のほか、商店街や公民館などのまつり、市民音楽祭など土日の活動が多い。保護者会を中心とした地域移行の場合、主催者との行事参加の調整、楽器運搬の手配など、今まで顧問が行っていた作業を保護者が行うことになる。責任者が毎年変わることも予想され、次の責任者の人選、事務の引継ぎなど負担感が増える中、このまま保護者任せの地域移行では、責任者や指導者の人選が行き詰って部活そのものがなくなる恐れがある。地域クラブとしての部活動を持続性のある取組とするために、イベントや行事の主催者とクラブの橋渡しをするコーディネーター等の支援などを行うべきではないか。		福澤 照充	
分類2 地域クラブの運営	8	(1) 管理責任の所在について 現在の活動指針には、責任において、市・市教育委員会の関わりが明文化されていない。移行期間における責任・移行後の責任の所在を伺いたい。	浅田 真五
		(2) 責任の所在について 地域移行後も平日・休日問わず、緊急の際の公の責任を明確にする考えについて伺いたい。	大石ふみき

部活動のあり方検討特別委員会 総括質疑順序(案)

	順序	質疑項目・要旨	委員名
分類2 地域クラブの運営	9	(1) 練習場所の確保の見通しが甘すぎることについて 部活動の地域移行は休日だけでなく平日にも広がることを視野に入れると、指導者や合同部活動の関係で活動時間が遅くなると考えられ、社会人向けの夜間開放とのバッティングも多くなるが、面割の工夫では解決できないのではないか。	池田 章子
		(2) 活動場所の減免措置について 地域移行に伴い、活動時間が通常の部活動より遅くなる場合、学校施設を使用するにあたり使用料が発生することは、地域移行を進めている市にも責任があるとする。保護者会等の負担軽減を図るためにも、減免措置を講ずるべきと思うが、その考えを伺いたい。	木森 俊也
	10	(1) 地域移行にかかる費用は行政（国、県、市）も応分の負担をすべきことについて 教職員や指導者の無償ボランティアで行われてきたものを経費として換算して、それをどう負担するのか明らかにすべきではないか。	池田 章子
		(2) 地域移行にかかる費用は行政（国、県、市）も応分の負担をすべきことについて これまで教職員の休日部活動に支払われていた費用を、今後の地域移行のために確保すべきではないか。	池田 章子
		(3) 親の金銭的負担へ対する市の対応について そもそも、クラブ活動そのものは等しく本人の自由意志により選択できていた。 地域移行の趣旨そのものの意味は充分理解できるが、現状においても収入格差により部活動をあきらめていることも現実にある。 地域移行により、親の金銭的な負担は大きくなると思われるが、市としてこれらにどのように対応していくのか改めて伺いたい。	筒井 正興
	11	(1) 地域移行にかかる費用は行政（国、県、市）も応分の負担をすべきことについて 保護者、とりわけ就学援助対象家庭の地域移行に伴う負担をなくしていくべきではないか。	池田 章子
		(2) 保護者負担の軽減について 要保護、準要保護など生活困窮世帯の支援の在り方について伺いたい。	大石ふみき
	12	(1) 保護者負担の軽減について 地域移行に伴う新たな備品や施設利用等に係る費用の考え方について伺いたい。	大石ふみき

部活動のあり方検討特別委員会 総括質疑順序(案)

	順序	質疑項目・要旨	委員名
分類3 指導者の確保	13	(1) 指導者確保の見通しが甘すぎることについて 11月の委員会資料の指導者確保の見通しは、指導可能な種目や地域も分析されていない。 6月の委員会資料の教職員や部活動サポーターへの意向調査で「条件によっては検討」とされている人数を指導者としてカウントしているが、その「条件」はクリアされていない。 このままでは指導者確保が難しいのではないか。	池田 章子
		(2) 指導者の確保について エリアごと、競技ごとの指導者の必要数の分析はいつ頃までに行われ、公開することができるのか見通しを伺いたい。	阿部のぞみ
	14	(1) 指導者の確保について 報酬を含めた指導条件について、どのように各指導者に提示し、フォローをしていくのか伺いたい。	高橋 佳子
	15	(1) 部活動指導員について 50名程度を想定している部活動指導員の数を増やす考えについて伺いたい。	大石ふみき
分類4 市の組織体制	16	(1) 移行推進における組織体制について 市教育委員会と市民生活部との連携したセクションの設立が望ましいと思われるが、それに関する見解を伺いたい。	浅田 真五
		(2) 地域移行に対する窓口について 地域移行に特化した推進室の設置の考え方について伺いたい。	大石ふみき